

2024 年度 ニチキッズコザ高通り保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人一人の思いを受け止め寄り添うことや遊びの大切さを園内研修にて全職員で学び、実践につなげた。
子どもの発達援助	職員間で話し合いながら、一人一人の子どもの発達や状況に合った保育計画を立案し、実践した。また、その時々の子どもの気持ちや思いを大切に保育を行った。
保護者に対する支援	送迎の際に、子どもの家庭での様子や園での様子を丁寧に伝え合い、情報を共有することで、安心して園生活を過ごせるよう努めた。 また、子どもの成長を共有していけるように意識した。 保育参加、給食試食会を通して保護者が保育を体験し、共通理解を持てるようにした。
保育を支える組織的基盤	定期的な職員会議、園内研修を実施し、職員間の連携やスキルアップを図った。また、一人一人が外部研修を受けスキルアップに努めた。今後、さらに園内外の研修を充実させ、園全体の保育の質の向上を目指したい。

総評
保護者とのコミュニケーションを大切にし、子どもの成長を共に喜び合うことを意識し、安心安全な保育の提供に努めた。また食育活動に力を入れ、一人一人の子どもの年齢や発達に合った内容で、楽しく取り組めるよう工夫した。どの年齢の子も意欲的に食育活動を取り組み、食に対し興味・関心を引き出すことができた。引き続き職員全体で話し合いを持ち、子どもが主体的に活動できる環境作りに取り組んでいきたい。